



2019年(平成31年) 3月期 第1四半期
2018年(平成30年) 4月1日 ~ 2018年(平成30年) 6月30日

連結決算の概要

株式会社 ジェイ・エム・エス

(証券コード 7702)

2018年8月8日

業績ハイライト

～2019年3月期 第1四半期～



百万円

	2018年3月期 第1四半期	2019年3月期 第1四半期	増減額	対前年同四半期 増減率
売上高	13,240	13,936	695	5.3%
営業利益	46	28	△17	△38.6%
経常利益	148	80	△67	△45.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	238	22	△215	△90.4%
1株当たり 四半期純利益(※)	9円77銭	0円94銭	---	---

為替レート (期中平均)	米ドル	111.09円	109.07円
	ユーロ	121.08円	133.22円
	シンガポールドル	79.79円	81.79円

～増収減益～

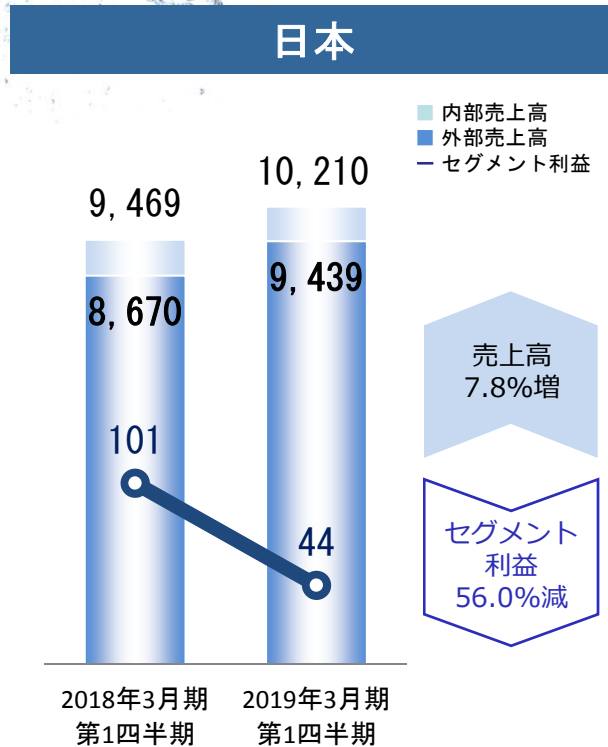
売上	日本	-新型血液透析装置の販売が拡大 -摂食嚥下関連製品の販売が増加	海外	-血液バッグやAVF針(血液透析用針)の販売が減少
利益	-労務費や研究開発費の増加により営業利益は減少 -持分法による投資利益の計上の一方で為替差損の計上により経常利益は減少 -前第1四半期連結累計期間において、法人税等調整額の減額が多かったことから四半期純利益は減少			

※2017年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

セグメント業績 (所在地別、経常利益ベース)

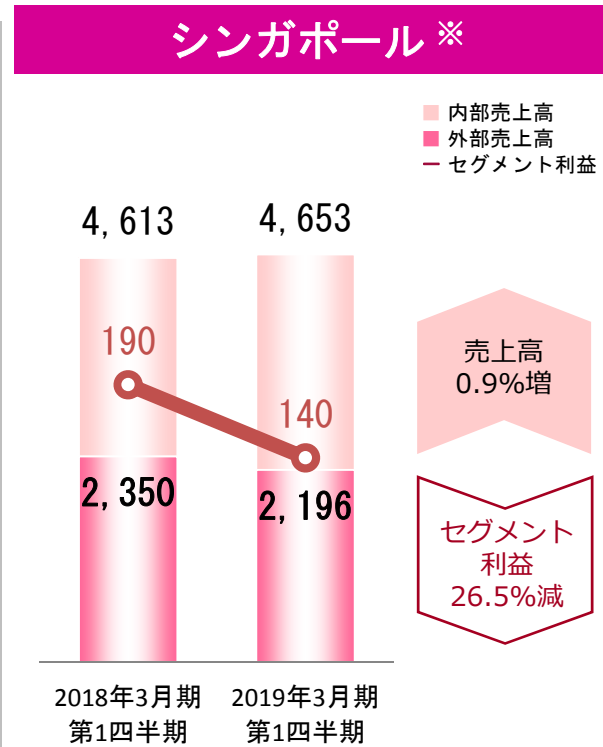


百万円



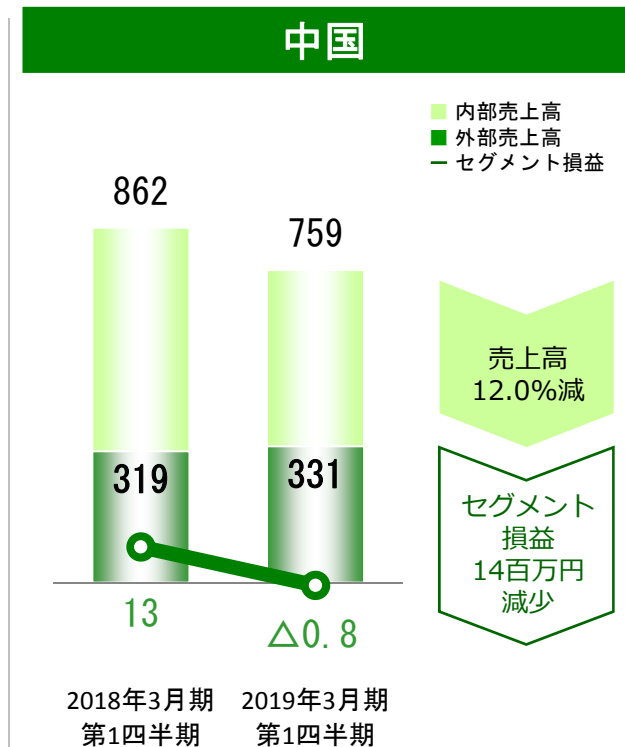
【売上】
新型血液透析装置「GC-X01」の販売が拡大。

【利益】
新製品にかかる治験費用の発生により研究開発費が増加。



【売上】
北米向けの誤穿刺防止機構付翼状針の販売が増加。

【利益】
労務費が増加。
※シンガポールは、生産体制を相互に補完し一体とした事業活動を行うインドネシアの現地法人を含んでいます。



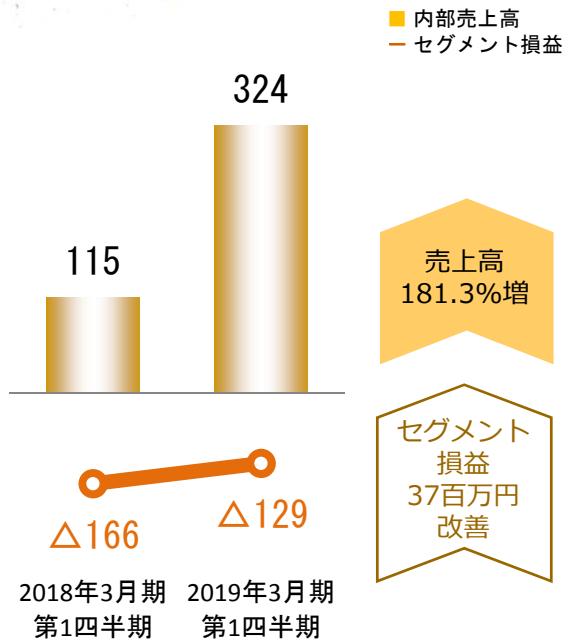
【売上】
フィリピンへの生産移管により日本向けの輸液セットの販売が減少。

【利益】
減収の影響に加え、為替差損が増加。

セグメント業績 (所在地別、経常利益ベース)

百万円

フィリピン



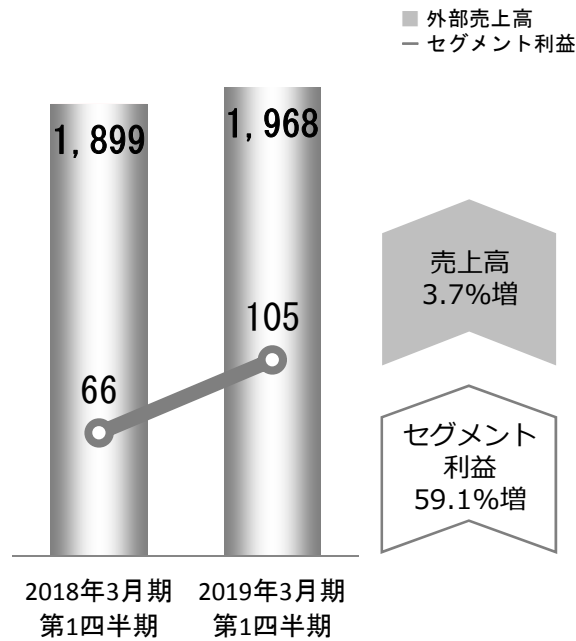
【売上】

日本向けの輸液セットの販売が増加。

【損益】

増収効果により改善。

その他※



※その他は、国内子会社及びドイツ、アメリカ、韓国の現地法人の事業活動を含んでいます。

— 製品紹介 —



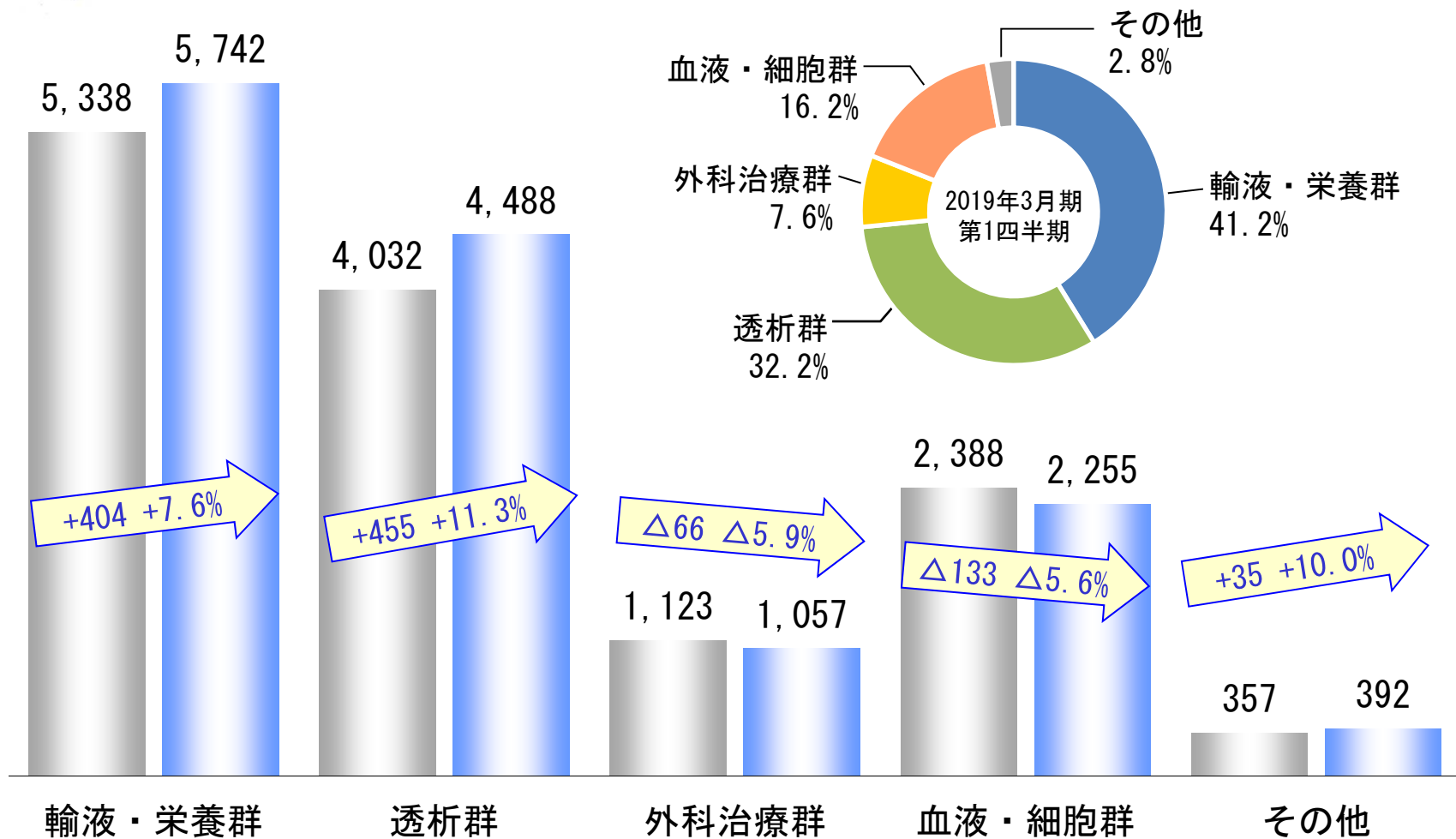
新型血液透析装置「GC-X01」

血液透析の際に、患者さんの血液を体外へ出し、ダイアライザー（血液透析器）で浄化したのち、再び体内へ戻す装置です。「GC-X01」は、多様なHDF（血液濾過透析）療法に対応し、シンプルな操作性と安全性の向上を実現しました。

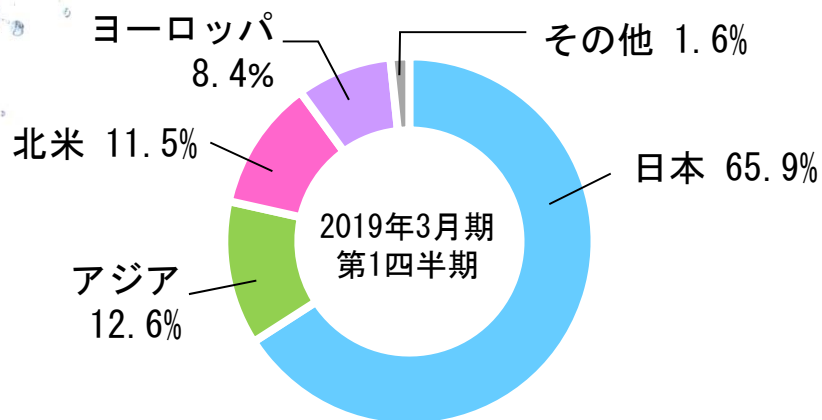
システム別売上高



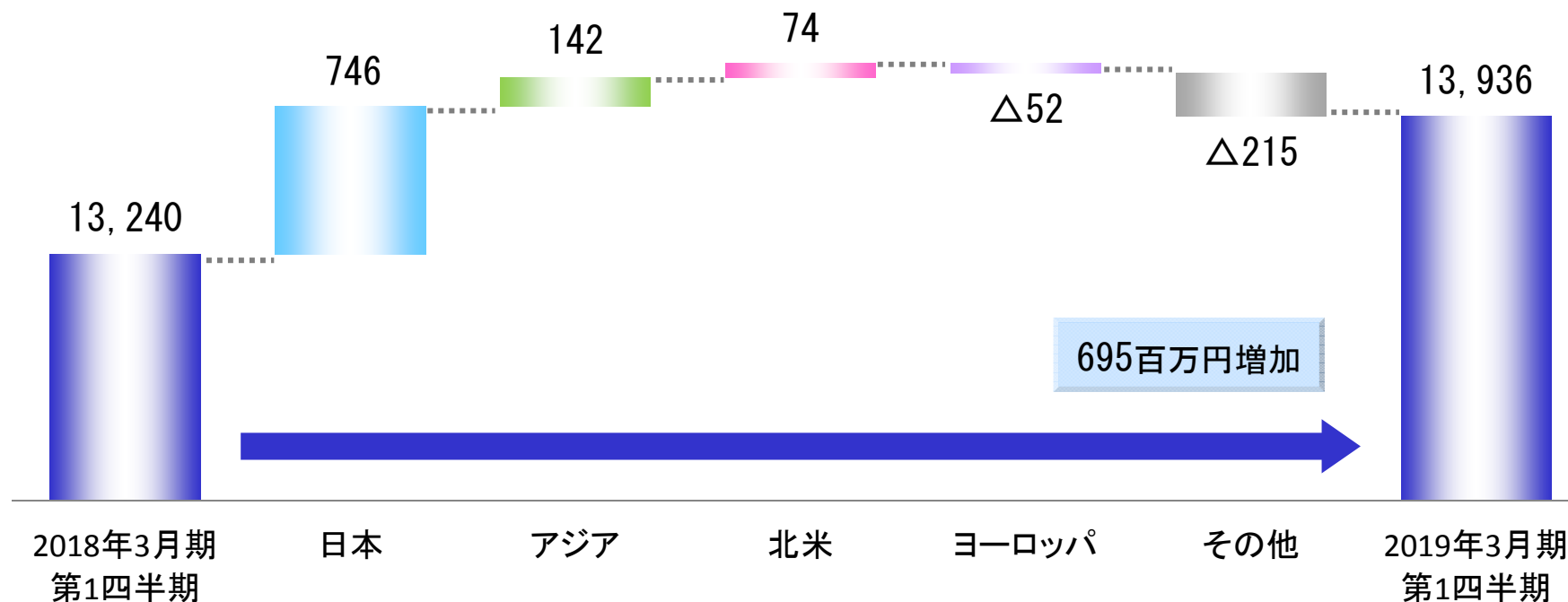
2018年3月期 第1四半期
 2019年3月期 第1四半期
 百万円



売上高増減分析 (顧客所在地別)



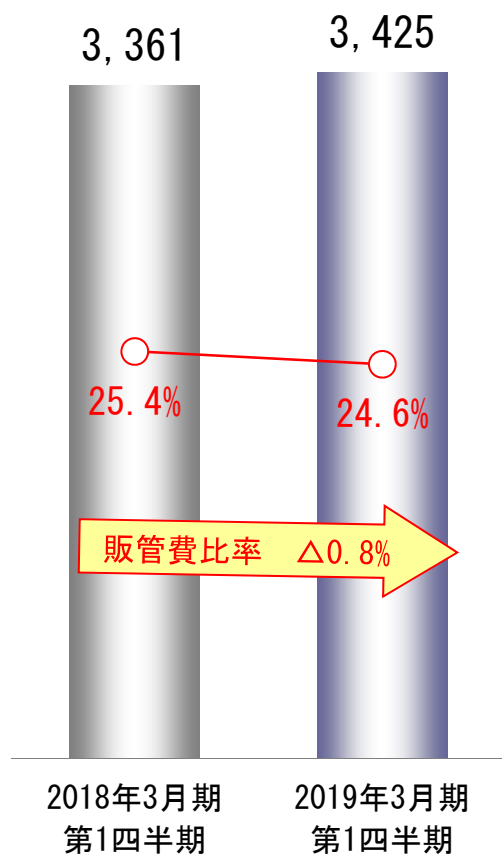
百万円



販売費及び一般管理費



百万円

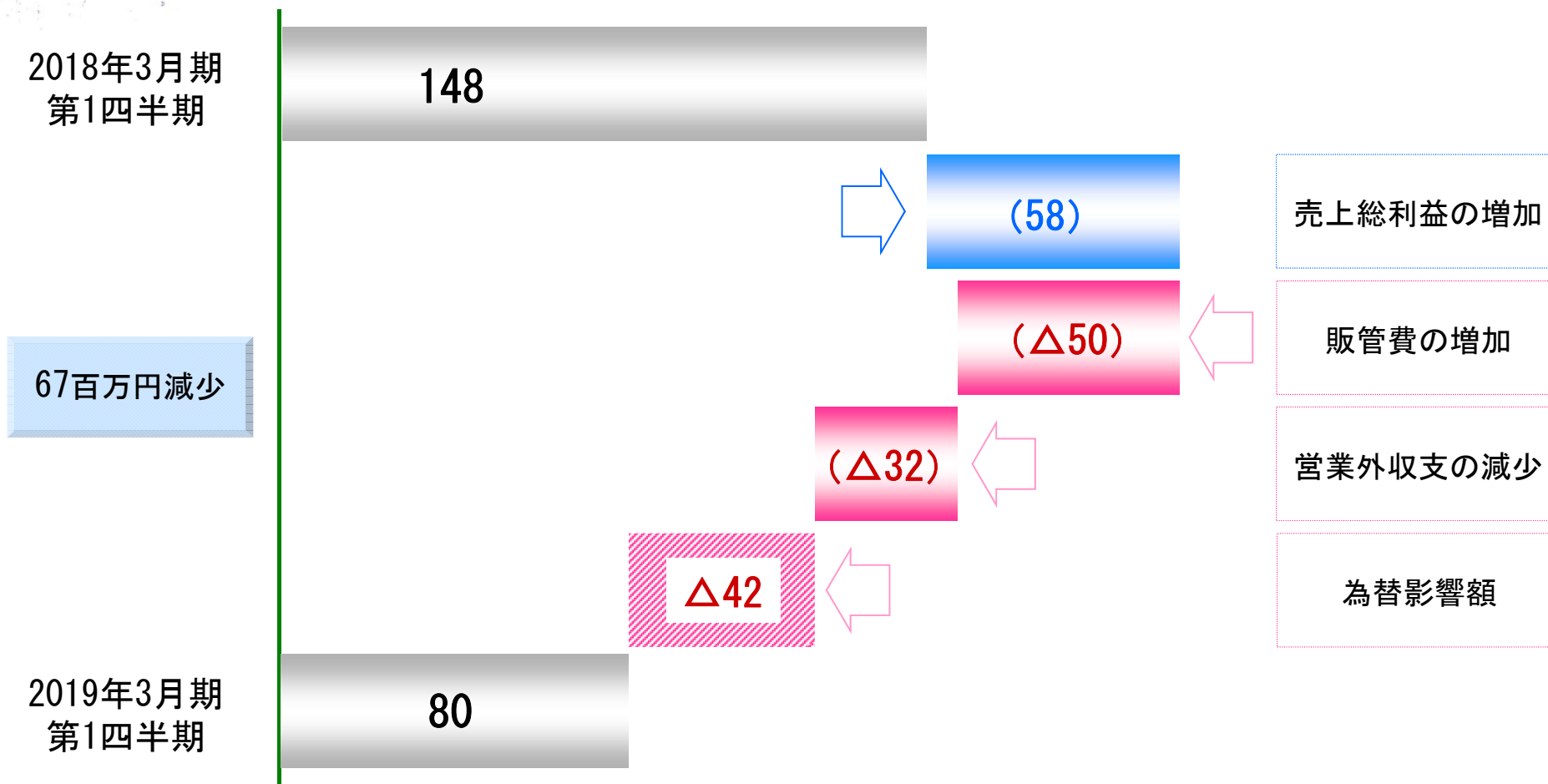


百万円

	2018年3月期 第1四半期	2019年3月期 第1四半期	増 減	対前期 増減率
人 件 費	1,454	1,477	23	1.6%
運 送 費	398	401	3	0.8%
研究開発費	301	421	120	39.9%
減価償却費	85	84	$\Delta 1$	$\Delta 1.3\%$
そ の 他	1,121	1,040	$\Delta 80$	$\Delta 7.2\%$
計	3,361	3,425	64	1.9%

経常利益：前期実績との比較

百万円



()内は為替影響を除く

2019年3月期 通期連結業績予想



百万円

	2018年3月期 実績	2019年3月期 予想	対前期 増減率
売上高	56,520	58,000	2.6%
営業利益	573	1,000	74.3%
経常利益	820	1,200	46.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	631	800	26.7%
1株当たり 当期純利益	25円91銭	32円83銭	---

為替レート（期中平均）

米ドル	110.85円	105円
ユーロ	126.67円	130円
シンガポールドル	81.74円	82円

トピックス



※日付： お知らせ開示日

-譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分に関するお知らせ

2018年7月18日

-譲渡制限付株式報酬制度の導入に関するお知らせ

2018年5月18日

-カテーテル接続システム「ツインシールド」販売開始

2018年4月18日

-遠心ポンプ駆動装置「ECmoVA」を販売開始

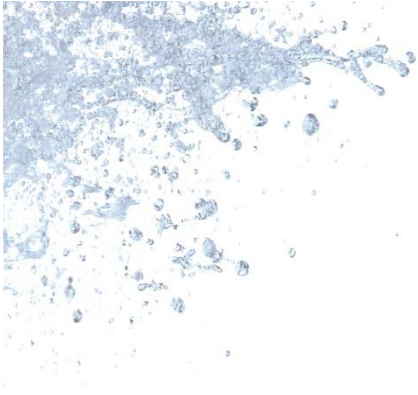
2018年3月29日



遠心ポンプ駆動装置「ECmoVA」



カテーテル接続システム「ツインシールド」



人と医療のあいだに…

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。